# 日本総合健診医学会誌「総合健診」投稿規程

**投稿内容**▶本誌は、総合健診と関連領域の医学の進歩に貢献し、他誌に掲載も投稿もされていない新しい論文等のみを受理します。他誌に未掲載かつ未投稿であること、本学会が定める研究に関する倫理規定を満たしていること、および著作権の日本総合健診医学会への委譲に異存がないことを誓約する著者全員の署名を著作権委譲等誓約書（後掲・表紙２）の様式で添えてください。

研究内容が人を対象とする臨床研究である場合、国が定める法令・指針を遵守していること（研究倫理審査委員会の審査・承認が必要な研究では承認が得られていること、かつ研究対象者のインフォームド・コンセントについて必要な手続きが行われていること）を要します。また、そのことを論文の本文中に記載してください。症例報告の場合は個人情報保護に十分配慮した上で投稿してください。倫理的な問題のある論文等は受理しません。

学会等で同じ内容の研究を既に発表している場合は、その旨を表紙と原稿の末尾に付記し、別刷または原稿の複写を付けてください。

本誌は、著者がプレプリント・サーバーへ投稿した論文も受付けます。プレプリント・サーバーへ投稿した論文を本誌へ投稿する著者は、プレプリントであることを明らかにし、カバーレターにアクセッション番号またはデジタルオブジェクト識別子（DOI）を記載する必要があります。原稿が本誌に受理された場合、著者はプレプリント情報を更新し、ジャーナルのリファレンス（DOIを含む）とJ-STAGEに掲載された論文へのリンクを張る必要があります。

**著作権**▶本誌に掲載される論文等著作物の著作権は日本総合健診医学会に属します。

**電子ジャーナル**▶「総合健診」の掲載論文はすべて独立行政法人科学技術振興機構（JST）のJ-STAGEに一般公開され、要旨（抄録）および論文全体（PDF版）がインターネットを通して誰でも閲覧、入手できるようになります。

J-STAGEについては、下記のURLのJ-STAGEのホームページを参照のこと。

J-STAGEのホームページ：http://www.jstage.jst.go.jp/

**掲載種目**▶原著、総説、症例報告、論壇、解説、資料、講座、技術、調査報告、編集委員会への手紙、講演要旨、短報、実践報告です。

掲載種目についての希望があれば著作権委譲等誓約書の「４．原稿の種類」欄に記されて結構ですが、種目は編集委員会が決定します。

**投稿資格**▶筆頭著者が本学会の正会員、一般会員、施設会員である論文等のみを受付しますが、編集委員会の判断で正会員、一般会員、施設会員以外の投稿論文等を掲載する場合もあります。

**採否と査読**▶投稿論文等の採否は、複数の査読者の意見を参考に編集委員会が決定します。投稿原稿は、まず編集委員会が検討して、本誌掲載に不適の原稿はその旨を著者へ通知し、適した原稿は査読者へ回送します。

査読は著者名を知らせる形で査読者に委嘱しますが、査読者名を著者に知らせることはしません。原稿が査読中であることは査読者と編集委員以外には知らせません。編集委員会が不掲載とした原稿は、表紙１の「編集委員会への連絡」欄に特に希望が記されていない場合は返却しません。

**著者校正**▶受理となった原稿は本誌の形式で編集し、校正紙を著者へ送付しますので、期日までに返送してください。著者による校正後、掲載予定号が発行されるまでの間がある場合、J-STAGE にて早期公開版として公開します。なお、著者校正終了後は、早期公開を含めて内容の変更は認められないため、著者は本誌で編集した形での全記述に責任を負うものとします。

**利益相反**▶著者全員の投稿日から過去３年以内における利益相反について、投稿時に本学会指定の利益相反（COI）自己申告書に記載の上、提出する必要があります。

**論文等の様式**▶

原稿の構成（原著・総説の場合）

１．様式……MSWordを用い、A4版用紙（縦）に10.5または12ポイントで、１行23字・１枚30行、和文は全角、英語と数字部分は半角で印字してください。



Presented by Medical*Online

2．構成・順序…1．表紙（投稿届、著作権委譲等誓約書、投稿論文チェックリスト）
2．タイトルページ（表題、著者（共著者）名、所属、連絡先）
3．2ページ目（和文抄録、日本語キーワード）
4．3ページ目（英文抄録、英語キーワード）
5．4ページ目以降（本文、図・表、参考文献）

3．表紙……表紙1、2、3とも本誌所定の様式によって書いてください。本規程から複写、あるいは学会ホームページからダウンロードされても構いません。

4．タイトルページ…表題、著者（共著者）名、所属について和英併記で記載し、下段に校正などの連絡先を明記してください。

5．和文抄録……800字以内の抄録を付け、5語以内でキーワードを併記してください。

6．英文抄録……英文抄録の要否は投稿原稿の内容によります。原著・総説・解説として掲載を希望する投稿原稿は英文抄録が必要で、英文抄録のないものは受理しません。
上記以外の種目での掲載を希望する原稿であっても、内容から英文抄録が必要と編集者が判断する原稿で英文抄録が付いていないものは、英文抄録必要との通知文を添え一旦返却しますので、英文抄録を付けて再投稿してください。投稿の受付は英文抄録の付いた再投稿を待って行います。
英文抄録の長さは原著・総説は300 words以内、解説・報告・資料は200 words以内、英語のKey wordsは5 words以内（但し、日本語キーワードと同数）にしてください。

7．用語……用語は医学中央雑誌、医学用語シソーラス、日本語医学用語辞典（日本医学会）等を参照し、普遍性のある語にしてください。

8．略語……正式略語と慣習的に広く用いられている略語に限り論文中で用いて構いませんが、初出の完全語の後に（　）で以下略語を用いる旨を記してください。

9．漢字・仮名…医学用語以外は常用漢字を使用してください。編集の都合等で不適切と考えられる仮名づかい、用語、句読点等は編集委員会で修正することがあります。編集委員会の修正に異存のある際は、著者校正の段階で理由を記して編集委員会に申し出てください。

10．人・地名……外国の人名、地名は原語を用い、ブロックレターで記載してください。

11．薬品名……薬品名は日本語、原語とも一般名（Generic name）を記載してください。

12．度量衡単位…長さにはm、cm、mm、μm、nm、容量にはL、dL、mL、nL、pL、fL、濃度にはg/L、g/dL、mg/dL、重さにはkg、mg、μg、pgを使ってください。
接頭語は重ねず、下記のように書いてください（例：μμgでなくpgと書く）。
$10^{-18}$ = a（atto）、$10^{-15}$ = f（femto）、$10^{-12}$ = p（pico）、$10^{-9}$ = n（nano）、$10^{-6}$ = μ（micro）、$10^{-3}$ = m（milli）、$10^{-2}$ = c（centi）、$10^{-1}$ = d（deci）、10 = da（deca）、$10^{2}$ = h（hecto）、$10^{3}$ = k（kilo）、$10^{6}$ = M（mega）、$10^{9}$ = G（giga）、$10^{12}$ = T（tera）、$10^{15}$ = P（peta）、$10^{18}$ = E（exa）

13．表……表はMS Word、MS Excelでの作成を推奨します。また、各表には内容説明文を付け、本文中の挿入箇所を示してください。
表の引用に際し、原著者などの許諾が必要な場合は、著者自身で必ず転載許諾をとってください。

14．写真・図……写真・図はjpgファイルで作成、もしくはMS Word、MS PowerPointに貼付してください。解像度300dpi以上とし、そのまま製版できる鮮明なものに限ります。また、各写真・図は内容説明文を付け、本文中の挿入箇所を示してください。
写真・図の引用に際し、原著者などの許諾が必要な場合は、著者自身で必ず転載許諾をとってください。

15．統計処理……統計処理を行った時は統計学的検定法を明記してください。

16．文献……原著は30、その他は20以内。引用順に番号を付けて末尾に一括し、下記の例を参考に著者名、表題、誌名、発行年（西暦）、巻、頁の順に記載してください。



Presented by Medical*Online

・雑誌文献　引用番号　著者名（6名以内は全員列記、7名以上は最初の3名 他またはet al）：論文題名．雑誌名 発行年（西暦）；巻：頁．

・単行本文献　引用番号　著者名（同上）：論文題名．編者名．書名，版数，発行地，発行所，発行年（西暦）；頁．

・雑誌名略号　医学中央雑誌刊行会略名表およびIndex medicus所載の略号

〔文献記載例〕

1）日野原重明：日本における多項目総合健診の過去と現在と未来．日総合健診医学会誌 1993; 20: 5-7.

2）Collen MF: Evaluation of MHTS. Chap. Ⅱ Evaluation of Progress in Health Monitoring. Yasaka T. ed., Proceedings of the International Conference on Automated Multiphasic Health Testing and Services. Amsterdam-Oxford-Princeton: Excerpta Medica, 1981; 105-39.

3）高橋敦彦，久代登志男：負荷心電図，心エコー，その他．日野原重明監修，小川哲平，猿田享男，田村政紀編集．健診・人間ドックハンドブック，改訂4版，東京，中外医学社，2011; 186-95.

4）厚生労働省保険局：特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き（Ver1.8）．2008.（オンライン）入手先 <http://www.mhlw.go.jp/bunya/shakaihosho/iryouseido01/info03d.html>,（参照 2012-5-5）

17．枚数制限…

| 種　　目 | 文 字 数 |
|---|---|
| 原著・総説・講座・解説 | 12000文字以内 |
| 資料・症例報告・技術・調査報告・短報・実践報告 | 8000文字以内 |
| 論壇・講演要旨 | 4000文字以内 |
| 編集委員会への手紙 | 1000文字以内 |

**英文校閲**▶英文校閲は原則として投稿前に著者の責任で行ってください。業者等に依頼した場合など、投稿届に校閲者の署名が取り付けられない場合は、校閲証明書等を投稿届に添付してください。

**掲載料等**▶原則無料です。ただし、頁数が大幅に超過する場合は、超過掲載料（刷り上がりで1頁あたり10,000円）を申し受ける場合があります。

なお、トレーシングや特殊印刷技術（カラー印刷等）を要する場合、技術料実費は著者負担となります。

**原稿送付**▶投稿論文他、必要書類一式は、学会HP（https://jhep.jp/jhep/journal/journal02.jsp）の専用フォームからお送りください。投稿届、著作権委譲等誓約書は、学会ホームページからダウンロードするか、または「総合健診」に掲載の様式を使用してください。

**別刷**▶別刷のご注文には実費（下記）を申し受けますが、原著掲載論文と招請論文は30部まで無料です。

| | 1～4頁 | 5～6頁 | 7～8頁 | 9～10頁 | 11～12頁 | 13～14頁 | 15～16頁 | 17～18頁 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 50部以下 | 4,000円 | 6,000円 | 7,000円 | 9,000円 | 11,000円 | 13,000円 | 15,000円 | 19,000円 |
| 51～100部 | 4,500円 | 6,500円 | 7,500円 | 9,500円 | 11,500円 | 13,500円 | 15,500円 | 20,000円 |
| 101～200部 | 5,000円 | 7,000円 | 8,000円 | 10,000円 | 12,000円 | 14,000円 | 16,000円 | 21,000円 |
| 201～300部 | 5,500円 | 7,500円 | 8,500円 | 10,500円 | 12,500円 | 14,500円 | 16,500円 | 22,000円 |
| 301～400部 | 6,000円 | 8,000円 | 9,000円 | 11,000円 | 13,000円 | 15,000円 | 17,000円 | 23,000円 |
| 401～500部 | 6,500円 | 8,500円 | 9,500円 | 11,500円 | 13,500円 | 15,500円 | 17,500円 | 24,000円 |

**規程の改訂**▶投稿規程は改訂することがあります。本規程は2025年9月から施行のものです。

**学会事務局連絡先**▶〒151-0051　東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目31-10　セシア千駄ヶ谷ビル2階
日本総合健診医学会　事務局
Tel：03-5413-4400　Fax：03-5413-0016　メール：journal@jmhts.org



Presented by Medical*Online

表紙1

# 日本総合健診医学会誌「総合健診」投稿届

投稿する原稿の前に、この表紙1～3を必ず付けてください。利益相反の申告がある場合は表紙4をつけてください。

1．**標題**（60字以内。化学式や特殊な省略語は含まない標題。共通語となっている省略語は使用可）

| |
|---|
| |
| |

2．**要約標題**（各ページの最上欄に掲載する要約された標題。20字以内。本文中に定義してある略語は使用可）

| |
|---|
| |

3．キーワード（5個まで。Index Medicus所載の語または文節を各々日本語と英語で）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| | | | | |

4．**原稿の種類**　希望する掲載欄に✔をつけてください。ご希望は参考にしますが、掲載欄は編集委員会で決定します。

原著__・総説__・症例報告__・論壇__・解説__・資料__・講座__・技術__・調査報告__・編集委員会への手紙__・講演要旨__
短報__・実践報告__・その他（　　）__

5．**字数**：1行（23字×30行）×_____行＝_____字（参考文献、図、表は含めず、標題、本文および抄録の行数）

6．**筆頭（代表）著者**

| 姓名 | 所属施設、機関（部、科まで記入） | 正会員番号 |
|---|---|---|
| | | |

| E－mailアドレス | |
|---|---|

| | 郵便番号 | 住所 | 電話番号 | Fax番号 |
|---|---|---|---|---|
| 住所 | － | | | |

7．**共著者**

| 姓名 | 所属施設、機関（部、科まで記入） | 本学会員 | 会員番号 |
|---|---|---|---|
| | | はい・いいえ | |
| | | はい・いいえ | |
| | | はい・いいえ | |
| | | はい・いいえ | |
| | | はい・いいえ | |
| | | はい・いいえ | |
| | | はい・いいえ | |
| | | はい・いいえ | |
| | | はい・いいえ | |
| | | はい・いいえ | |

8．**編集委員会への連絡**（希望する査読委員名ほか）

当誌査読委員中特定の委員による査読を希望する場合は、参考までにその査読委員名と連絡先を記してください。査読者は編集委員会で選び、査読者名は著者には告げません。この投稿に関わるその他の編集委員会への連絡事項も下欄に記してください。

| |
|---|
| |

9．**英文校閲**

英文抄録など投稿文書の英語部分につきNative English Speakerの校閲を受け、校閲者の署名もしくは別添で校閲証明書を付けてください。

I corrected the English of the above-mentioned paper.

Signature_____ Date signed_____／_____／_____

10．**早期公開**

本誌では、論文受理後、J-STAGEでの早期公開を行っています。今回の論文の早期公開を希望されない場合は、以下の欄にチェックを入れてください。

□J-STAGEでの早期公開を希望しない。

※お預かりした個人情報は、当学会の個人情報保護方針で定められている利用目的以外では使用いたしません。

Presented by Medical*Online

表紙2

# 日本総合健診医学会誌「総合健診」著作権委譲等誓約書

著作の標題

| |
|---|
| |
| |

1．著者の条件

このたび投稿する表記の著作は、私が下記の共著者と共に研究を立案・推進し、結果の分析・解釈および執筆に参画したもので、投稿した形で出版された場合、私と共著者が社会的責任を負います。本論文に含まれる全ての研究結果は、刊行物としてこれまで一度も掲載されたことがなく、また掲載の予定もありません。

2．倫理規定

表記の著作に含まれる内容が、国が定める法令・指針を遵守していることを誓約します。

3．版権の委譲

表記の著作が日本総合健診医学会誌「総合健診」に掲載された場合、私と共著者は掲載された文書の版権を日本総合健診医学会へ譲渡することに同意します。

4．経済的助成

本著作の研究主題が経済的な関係を持つか、または研究が経済的助成を受けている団体等が存在する場合は下に記し、また原稿の謝辞の中にも明記しています。

5．謝辞

著者（および共著者）以外で本研究に実質的に貢献した協力者の名はすべて、書面で承諾を得て謝辞の中に記しました。

この著作の投稿については上記1．～5．に記載の通りです。

著者・共著者（下記）

| 筆頭（代表）著者名 | 筆頭（代表）著者署名 | 署名年月日 |
|---|---|---|
| | | |

| 共著者名 | 共著者署名 | 署名年月日 |
|---|---|---|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

Presented by Medical*Online

表紙3

# 日本総合健診医学会誌「総合健診」投稿論文チェックリスト

投稿する前に原稿を点検確認し、原稿に添付して提出してください。下記の項目に従っていない投稿は受け付けないことがあります。

## 1．投稿内容について

- □ 本投稿論文の内容は、これまで如何なる学術誌にも掲載されたことがなく、また投稿中でない。
- □ 社会通念としての研究者倫理に抵触していない。
- □ 投稿届（表紙1）、著作権等委譲誓約書（表紙2）をすべて記入している。
- □ 全共著者から著作権委譲についての承認を得ている。
- □ 投稿規定に沿って論文を作成している。
- □ 論文内容の研究が、倫理審査が必要（参照：「応募演題・投稿論文のカテゴリーを判断するためのフローチャート」）か確認をしている。
- □ 倫理審査が必要な研究の場合、倫理審査の承認を受けており、また、論文内にも明記している。

## 2．原稿の形態について

- □ A4サイズで、10.5または12ポイント、和文は1枚あたり23字×30行の横書きとする。また、英文の場合はダブルスペースの設定とする。
- □ 投稿規定（原稿の構成－2.）で定められた構成・順序となっている。
- □ 原稿枚数は、投稿規定（原稿の構成－17.）の制限範囲内である。
- □ 図・表、写真は1点につき1枚の用紙で、印刷に不具合がないクオリティーである。
- □ 図・表、写真の内容説明が記載されている。また、本文中に挿入箇所が明記されている。
- □ 図・表、写真を引用した場合は、出典名を明記している。
- □ 引用に際し許諾が必要な図・表、写真については、著作権保有者の許諾を得ている。

## 3．用語表記等について

- □ 用語等は投稿規定（原稿の構成－7.～12.）に従い記述している。
- □ 英文（全文、抄録とも）は、ネイティブチェックを受けている。

## 4．引用文献について

- □ 本文中の引用と引用文献リスト全て過不足なく対応している。
- □ 引用文献リストの記載方法は投稿規定（原稿の構成－16.）に準じている。

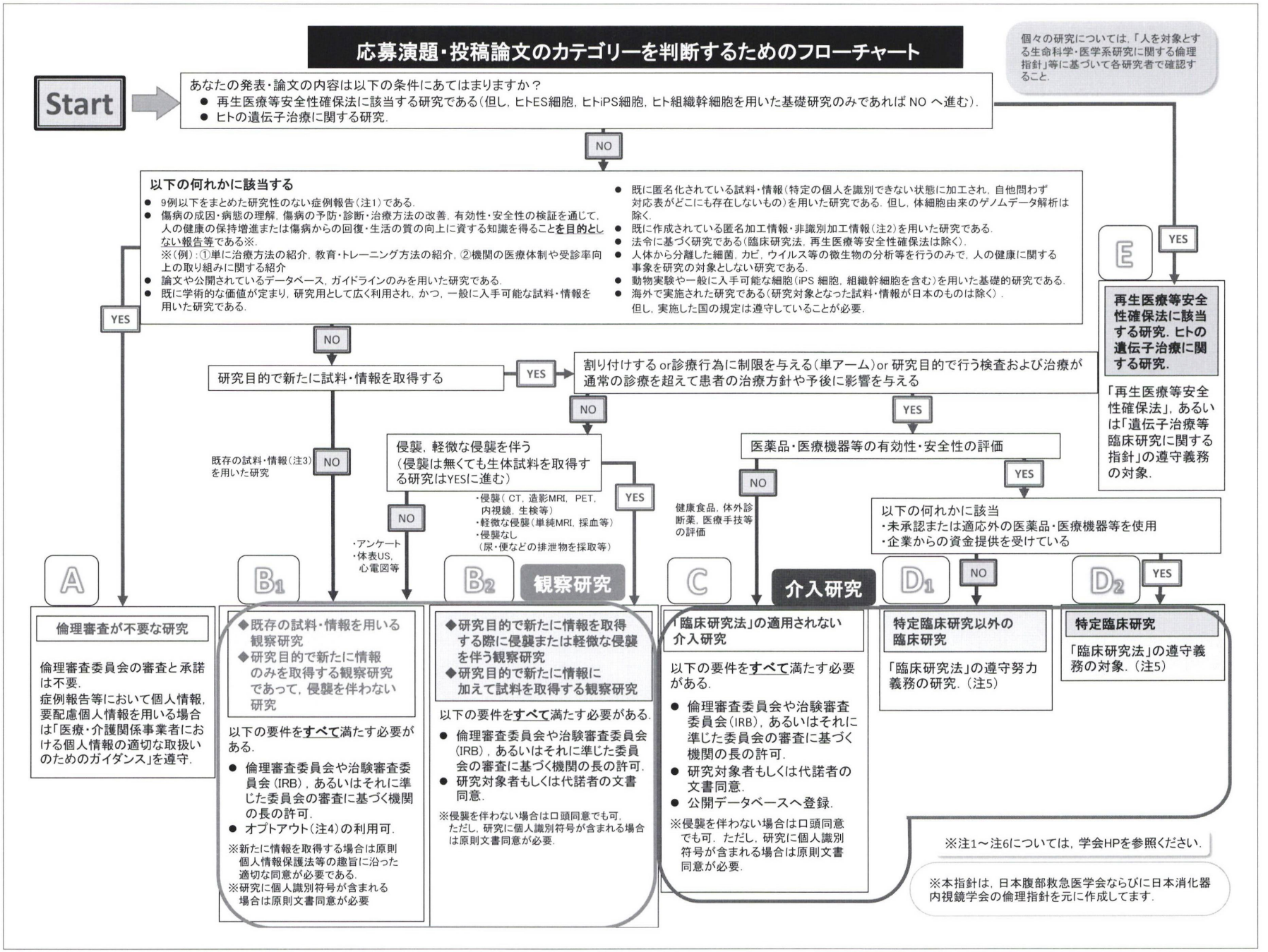
## 5．送付書類の内容について

- □ 提出資料がすべて揃っている。（投稿届（表紙1）、著作権委譲等誓約書（表紙2）、投稿論文チェックリスト（表紙3）、利益相反（COI）自己申告書（表紙4）、論文データ等。）
- □ 手元に原稿データの控えが用意されている。
- □ 論文原稿のファイルは適切なファイル形式で作成している。

以上を、筆頭（代表）著者が責任をもって確認したことを証明いたします。

署名 _____ 年月日 _____／_____／_____

Presented by Medical*Online






Presented by Medical*Online

表紙4

日本総合健診医学会　御中

# 利益相反（COI）自己申告書（その１）

著 者 名：

論文題名：

著者全員について、投稿日から過去３年以内の本発表内容に関係する企業・組織または団体との利益相反について下記に申告してください。（開示すべきCOIの範囲については、指針・細則の第12条を参照すること。）

| 項　目 | 該当の状況 | 有であれば、著者名：企業名等の記載 |
|---|---|---|
| ①報酬額<br>１つの企業・団体から年間100万円以上 | 有・無 | 有の場合は（その２）に記載 |
| ②株式の利益※<br>１つの企業から年間100万円以上、あるいは株式５％以上を保有 | 有・無 | |
| ③特許権使用料※<br>１つにつき年間100万円以上 | 有・無 | |
| ④講演料※<br>１つの企業・団体から年間50万円以上 | 有・無 | |
| ⑤原稿料※<br>１つの企業・団体から年間50万円以上 | 有・無 | |
| ⑥研究費等の総額※<br>１つの企業・団体から医学系研究に対して、申告者が実質的に使途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた100万円以上のものを記載 | 有・無 | |
| ⑦奨学寄付金等の総額※<br>１つの企業・団体からの奨学寄附金を共有する所属部局に対して支払われた寄附金で、申告者が実質的に使途を決定し得る寄附金として実際に割り当てられた100万円以上のものを記載 | 有・無 | |
| ⑧企業等が提供する寄附講座※<br>実質的に使途を決定し得る寄附金で実際に割り当てられた100万円以上のものを記載 | 有・無 | |
| ⑨旅行、贈答品等の受領※<br>１つの企業・団体から年間５万円以上 | 有・無 | |

※欄が不足する場合は（その２）に記載し提出すること

執筆責任者名（署名）：　　年　　月　　日　提出

Presented by Medical*Online

表紙4

日本総合健診医学会　御中

# 利益相反（COI）自己申告書（その2）

論文題名：

1．自己申告書（その1）の①について企業内での立場（役員、顧問、職員など）を明記してください。

| | 著者名 | 企業・団体名 | 役職（役員・顧問等） | 金額区分 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | | | | |
| 2 | | | | |
| 3 | | | | |
| 4 | | | | |
| 5 | | | | |
| 6 | | | | |
| 7 | | | | |
| 8 | | | | |
| 9 | | | | |
| 10 | | | | |

金額区分：①100万円以上　②500万円以上　③1000万円以上

2．自己申告書（その1）の②～⑨において欄が不足する場合は以下に記載してください。

| 項目番号 | 該当 | 著者名：企業名等の記載 |
|---|---|---|
| | 有 | |
| | 有 | |
| | 有 | |
| | 有 | |
| | 有 | |

Presented by Medical*Online

# 学会著作物の二次利用について

平成27年10月１日

関係各位

本学会で発行しております「総合健診」等の著作物を二次的にご利用いただく場合は、事前に事務局まで必ずご連絡いただきますようお願いいたします。

転載利用許諾申請の手順について

１．申請手順

（１）以下①～③を郵送または宅配便等でご送付ください。

①転載利用許諾申請書２部（１通は返送用、もう１通は当会控となります）

②転載元の該当箇所コピー１部

③返送用封筒１通

（２）審査（１～２週間）後、諾否を通知いたします。

２．申請時のご注意

（１）転載箇所は正確にご記載ください。（頁数、図表番号）

（２）図表などを改変して転載する場合は、どのように変更するのか具体的に書き示してください。また、「出典の明示」に加えて〔・・・より改変〕などのことわりを加えてください。

一般社団法人　日本総合健診医学会



Presented by Medical*Online

年　　月　　日

一般社団法人　日本総合健診医学会　宛

（申請者）氏名

所属　　㊞

住所

電話・FAX

E-mail

# 転載利用許諾申請書

以下の著作物につきまして、転載利用許諾の申請を致します。

1．転載元

① 著作物名

② 巻号頁

③ 著者／編集者

④ 転載箇所（図表番号・図表タイトルなど）

2．転載先

（1）雑誌・書籍利用の場合

① 著作物名

② 頁・項目など

③ 著者／編集者

④ 発行予定年月日

（2）web での電子的利用の場合

① 掲載先の URL

② URL 管理団体／管理責任者

③ 公開予定年月日

（3）CD-ROM/DVD での電子的利用の場合

① タイトルなど

② 発行元など

③ 発行予定年月日

（4）その他（上記に準じて具体的に記載してください）

---

# 許　諾　書

上記申請につきまして転載を許諾致します。なお、利用に際しては出典をご明記ください。

年　　月　　日

一般社団法人　日本総合健診医学会

理事長　西﨑　泰弘

Presented by Medical*Online